

第43回 中小企業問題全国研究集会 in Fukuoka

開催概要

●日 時 / 2013年2月14日(木)13時開会～15日(金)12時閉会

1日目 2月14日(木)	2日目 2月15日(金)
12:00 受付開始	19:00 全体会開始
13:00 分科会開始	9:20 分科会報告
18:00 分科会終了 会場移動	10:00 記念講演
18:45 懇親会開始	11:30 まとめ・閉会あいさつ
20:15 懇親会終了	12:00 閉会

- 会 場 / ヒルトン福岡シーホーク
福岡市中央区地行浜2-2-3 TEL:092-844-8111
- 参加費 / 20,000円(宿泊費別)
- 参加申込 / ご所属の同友会事務局にお申し込み下さい
- 参加締切 / 1月31日(木)

※2月1日以降のキャンセルは参加費の全額をご負担いただきます。
※宿泊費もキャンセル料を申し受けますのでご注意ください。



オプションツアー

筑豊の炭鉱文化遺産 記憶めぐり

田川市石炭・歴史博物館 (山本作兵衛氏 炭坑の記録画)
旧伊藤伝右衛門邸 (商売のパワースポット)などを巡ります。

- 2月15日(金)12時～ (20名以上の参加で開催致します。)
- 参加費 10,000円 (昼食代・見学科・バス代込み)

今こそ、社会の主役である
中小企業が日本を変えよう！
～中小企業憲章の精神を企業と地域のすみずみまで～

宿泊プラン

利用ホテル	室タイプ	代 金
ヒルトン福岡シーホーク	シングル	9,500円

※1泊朝食/税金・サービス料込み ※部屋数に限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

主催/中小企業家同友会全国協議会 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-7-16 市ヶ谷KTビル3F TEL 03-5215-0877 FAX 03-5215-0878 <http://www.doyu.jp/>
 設営/福岡県中小企業家同友会 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9-15-11F TEL 092-686-1234 FAX 092-686-1230 <http://www.fukuoka.doyu.jp/>

第43回 中小企業問題全国研究集会 参加申込書

名 前	企 業 名	役 職	性 別	分科会		宿 泊	オプションツアー	経営指針
				第1希望	第2希望			
			男・女			要・不要	参加・不参加	有・無
			男・女			要・不要	参加・不参加	有・無

●お申し込みは所属の同友会事務局までお願い致します。

※本登録内容は行事設営のために中同協の管理のもとに参加者名簿に活用し、それ以外に使用することはありません。

※本行事の様態を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さんの写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡下さい。

博多人形

記念講演

私の経営理念 ～人を活かす経営～



明太子をつくってよかった。
博多中洲 **ふくや**
www.fukuya.com

株式会社ふくや
代表取締役社長

川原 正孝氏



創業者・川原俊夫の言葉から
経営理念 「強い会社・良い会社」

明太子は博多を代表する名産品のひとつと言われていますが、戦後生まれの食べ物です。韓国・釜山で生まれ育った私の両親は、戦後、博多へ引揚げ、ふくやを創業しました。明太子は、両親が韓国で食べていた辛子のついたタラコの味を思い出しながら、自分達流の味付けをしたのがはじまりです。発売後も味の改良を重ね、製造特許等を一切取らずノウハウを公開したため、後に多くの明太子メーカーが誕生し、爆発的な成長を遂げたわけです。

沖縄戦線の生き残りである父は、残りの人生は社会に役立つような人生でありたいと考えておりました。父の想いを継承し、全従業員を対象に毎年繰り返し語り続けているふくやの経営理念について、今回ご紹介させていただきます。

【株式会社ふくや】

「ふくや」1948年に父・川原俊夫が創業。翌1949年に日本で初めて明太子を製造・販売。特許をとらず、製造方法を公開したことから、明太子は博多の名産品のひとつとして全国に広まった。創業当時より卸販売は一切せず、鮮度管理を徹底するため直営店と通信販売による直販方式をとっている。徹底した社員教育を信条とし、経営トップから全従業員にいたるまで顧客志向の経営体制が評価され、2003年度消費者志向優良企業経済産業大臣賞を受賞。更なる顧客サービス向上を目指している。

創 業：1948年 資本金：3億7,400万円(ふくやグループ全体) 年商：154億円
従業員数：641名(内パート・アルバイト415名)
事業内容：味の明太子の製造・販売 各種食料品の卸・小売 <http://www.fukuya.com/>

I 同友会運動がめざす地域づくりと経営環境

1 分科会
中同協

強まる「逆風」を打開し、
中小企業が発展できる環境をめざす

直面する金融問題、消費税増税などへの対応と中小企業憲章で展望を切り拓く

(株)紀之国屋代表取締役会長 中同協金融プロジェクト委員長 中村 高明氏
(株)第一経営相談所取締役 中同協税制プロジェクト委員 沼田 道孝氏
神奈川大学経済学部教授 中同協中小企業憲章・条例推進本部顧問 大林 弘道氏

2 分科会
京 都

地域とともに！中小企業家の思いが
結実した与謝野町中小企業振興基本条例
町ぐるみで制定した条例と同友会での取り組み

(株)きしべ建設専務取締役 京都同友会理事 岸部 敬氏
(有)玉川瓦店代表取締役 京都同友会丹後支部長 玉川 茂生氏

II 復興「われら」から1年
減びずから1年

3 分科会
福 島

福島のその後、私たちは負けないII
地域再生の担い手はわれわれ地元中小企業

(株)北洋舎クリーニング代表取締役 福島同友会相双地区会長 高橋美加子氏
アース建設(株)代表取締役 福島同友会いわき地区会長 渡部 明雄氏
(株)建設相互測地社代表取締役 福島同友会理事長 安孫子健一氏
慶應義塾大学経済学部教授 中同協企業環境研究センター副座長 植田 浩史氏

III

4 分科会
静 岡

社員の人生の物語を大切に
社風で会社が育った
現場から学ぶ生きた労使見解

(株)日本ベルト工業代表取締役 静岡同友会代表理事 藤原 博美氏

III 同友会理念の実践と自社の変革

5 分科会
岩 手

家守りがつくる、地域循環型工務店

住み手とともに、社員とともに「結いのこころ」を実現する

(株)ゆい工房代表取締役 岩手同友会理事 川原 徳昭氏

6 分科会
福 岡

中小企業はモテない男!?
人を活かす経営の実践で選ばれる会社に

セイワシステム(株)代表取締役 福岡同友会南支部副支部長 清家 政彦氏

7 分科会
福 岡

「真連携」から生まれる新事業創造
市場・顧客及び自社の理解と対応の事例

(有)野菜王国代表取締役 崎田 正司氏
(株)春田建設代表取締役 春田 統一氏
(株)キンシャ代表取締役会長 末石 藏八氏
九州経済産業局総務企画部総務課長 松田 一也氏

8 分科会
宮 崎

町工場の意識改革、
「どう作るか」から「何を創るか」へ
食品加工支援技術を軸に、農業ビジネスへも展開

(株)日向中島鉄工所代表取締役 宮崎同友会代表理事 島原 俊英氏

9 分科会
中同協

中小企業のアジアへの展開は成功するか
中国、ミャンマー・バングラデシュでの
実践事例をもとに考える

(株)小島衣料オーナー 岐阜同友会会員 小島 正憲氏
中小企業同友会アジア情報センター代表 石川同友会会員 国際ビジネス研究会会員 木村 竹芳氏
(株)野田屋代表取締役 京都同友会副代表理事 野田 勝広氏

IV 業種別：打つ手は無限！なぜ既存業種で成長し続けるのか？

10 分科会
北 海 道

北海道産食材をいかした
オンリーワン戦略
二代目経営者の決断

サンマルコ食品(株)代表取締役社長 北海道同友会副代表理事・札幌支部長 藤井 幸一氏

製造業

11 分科会
千 葉

中小建設業界の動向と活路

元請から重宝がられる“強み”を発揮しながら、次代を展望

(株)ストラクス代表取締役 千葉同友会代表理事 山本 克己氏

建設業

12 分科会
広 島

地域一番店をつくる

社員が育つ環境をつくり、生きがい、やりがいの持てる経営をめざす

(有)おか半代表取締役 広島同友会理事(経営労働委員長) 岡崎 磊造氏

サービス業

13 分科会
福 岡

ビンテージビルがまちを変える！
夢あるリノベーションによる企業成長
理念+戦略+メンバー=企業の社会的使命+新たな建物文化

吉原住宅(有)代表取締役 福岡同友会 NPO交流・ソーシャルビジネス特別委員会委員長 吉原 勝己氏

14 分科会
福 岡

社員も社長も会社も成長していく
IT 見えるか？経営

失敗を検証し学ぶことで人は成長する(全ての経営情報を公開)

(株)鐘川製作所代表取締役社長 福岡同友会西支部役員 鐘川喜久治氏